

蜂須貢氏に関する一部会員からの問い合わせについて

蜂須貢元理事は、平成 28 年 8 月 1 日、本人自から辞任届を提出され、当協会として同日付受理いたしました。従って、同日以降、蜂須氏は本協会の理事、委員会および当該職責に付帯する一切の職から離脱されています。

なお、去る 6 月 3 日の理事会の状況について誤解を招く記載が SNS 上に見受けられましたので、事実を明らかにしておきます。去る 6 月 3 日の理事会に際し、佐々木氏を通じて会長に、蜂須氏が理事ではないので資格はない事は承知の上で、出席することはできないか？との申し入れがあり、当然の事ながら断ったところ、「出席する資格が無いのは承知しているが、陪席でもさせて欲しい。」といった旨の要望が佐々木氏から伝えられましたが、資格が無い上に陪席する合理的な理由がないのでお断りいたしました。それでも蜂須氏は既に自身に参加資格がないことを自認された上で来場されましたが、会長は出席資格がないため入室不要と伝えました。しかし蜂須氏は、独自の判断により理事会会場に入場され、「資格が無い事は判っているが、せめて一言だけ言わせて下さい」と見解を語り出し、最後に「私が言いたかったのはそれだけです。」と述べて、自ら静かに退室されました。この間、誰一人として、発言を遮る者もなく、また蜂須氏に退席を求める者もなく、極めて紳士的に対応をいたしました。

この経緯は、佐々木元副会長をはじめ、当日出席の理事、監事、陪席者が確実に現認しているところです。

従って、一部 SNS 上に記されているような「蜂須氏を理事会から追い出した。」などという事実は全くありませんので、ここにお伝えしておきます。

公益社団法人日本パワーリフティング協会
会長 宮 本 英 尚